

交通広告を活用した観光PR事業（東武鉄道）について

1 業務名

交通広告を活用した観光PR事業（東武鉄道）

2 業務の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復に向け、国で実施するGo To Travelキャンペーンに連動し、首都圏を中心とした交通事業者と連携した観光PRにより、本県観光の魅力を発信し、本県への観光需要を喚起する。

3 業務の内容

(1) 広告期間

令和2(2020)年9月1日(火)～令和3(2021)年2月28日(日)

※期間中切れ目なく、広告を実施する。

ア デジタル宣伝広告事業

(ア) 東武トレインビジョン

日比谷線直通 56面設置 15秒/7分30秒に1回再生 4週間

(イ) 池袋駅サイネージピラー

東武百貨店地下入り口前ゾーン 80インチ/36面 15秒/終日再生 4週間

(ウ) 浅草東武ビジョン

浅草駅ビル正面に音声の出る大型LEDビジョン 15秒/6分に1回再生 4週間

イ 車内広告宣伝事業

(ア) 車内広告(ポスター)

日比谷線直通、半蔵門線直通、東上線地上車、有楽町・副都心線直通
中吊り、窓上、ドア横、ドア上 4週間

ウ 駅中広告宣伝事業

(ア) 駅貼りポスター

東武本線(東武スカイツリーライン、伊勢崎線、日光線)、東武東上線の主要駅30駅(浅草・北千住・西新井・竹ノ塚・草加・獨協大学前・新越谷・越谷・北越谷・せんげん台・春日部・久喜・大宮・流山おおたかの森・柏・船橋・池袋・大山・ときわ台・上板橋・東武練馬・成増・和光市・朝霞・朝霞台・志木・ふじみ野・上福岡・川越・坂戸) 4週間

4 その他

県が実施するその他の事業との連携により、宣伝効果の最大化を図る。